

墨田清掃工場

平成 22 年度第三者機関による測定結果

平成 23 年 6 月

1	排ガス測定結果	1
(1)	煙突排ガス	1
(2)	減温塔入口排ガス	2
2	排水測定結果	3
3	焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥等分析結果	5
(1)	含有・溶出試験結果	5
(2)	含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)	6
4	周辺大気環境調査結果	7
(1)	周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)	7
(2)	周辺大気中のダイオキシン類調査結果	8
	(参考)測定項目及び測定箇所	9
	(参考)定量下限値一覧	10

測定結果の概要

- ・排ガスの測定結果は、すべて法規制値及び自己規制値を下まわった。
- ・排水の測定結果は、すべて法規制値内であった。
- ・焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥の測定結果は、すべて法規制値及び判定基準値を下まわった。
- ・周辺大気環境調査は、通常の大気中の出現範囲であった。

1 排ガス測定結果

(1) 煙突排ガス

調査機関：排ガス(26項目)

(株)環境技術研究所

ダイオキシン類 平成22年度 日本環境(株)

平成18年度 (株)静環検査センター

平成17年度 帝人エコ・サイエンス(株)

測定項目	単位	基準値			平成22年度
		法律	都条例	自己規制値	平成23年4月4日・5日 ^{※1}
ばいじん	g/m ³ N	0.08	0.08	0.02	不検出
硫黄酸化物	ppm	36	36	20	不検出
窒素酸化物	ppm	250	85	60	33
塩化水素	ppm	430		15	不検出
一酸化炭素	ppm				4
ばいじん中の鉛	mg/m ³ N		10		不検出
ばいじん中のカドミウム	mg/m ³ N		1		不検出
ばいじん中の亜鉛	mg/m ³ N				0.001
ばいじん中のマンガン	mg/m ³ N				不検出
ばいじん中の総水銀	mg/m ³ N				不検出
二酸化窒素	ppm				2.0
アンモニア	ppm				0.1
アルデヒド	ppm				0.54
シアン	ppm				不検出
全炭化水素	ppm				3.2
塩化ビニルモノマー	ppm				不検出
フタル酸エステル	mg/m ³ N				不検出
PCB	mg/m ³ N				不検出
総水銀	mg/m ³ N			0.05	不検出
有機水銀	mg/m ³ N				不検出
ふっ素	ppm		10		不検出
ベンゾ(a)ピレン	μg/m ³ N				不検出
臭気濃度		1,300,000			360
塩素	ppm		9.5		不検出
ばいじん中のクロム	mg/m ³ N		0.25		不検出
ばいじん中の砒素	mg/m ³ N				不検出
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	1	ダイオキシン類の測定日	5月18日	0.0000033
				7月30日	0.0000075
				9月14日	0.0000012
				1月7日	0.00019

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年3月28日・29日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
不検出	不検出～0.003
不検出	不検出～20
29	15～48
不検出	不検出～10
2	不検出～72
不検出	不検出～0.010
不検出	不検出
0.002	不検出～0.004
不検出	不検出
不検出	不検出
1.4	0.4～3.0
0.5	不検出～0.5
0.12	不検出～0.89
不検出	不検出～0.15
2.7	0.9～6.1
不検出	不検出～0.0007
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出～0.013
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出～0.0004
420	140～1,800
不検出	不検出
不検出	不検出
—	—
0.0000006	0～0.019

※ 自己規制値とは、工場建設時の環境影響評価における設定値である。

※ 不検出とは定量下限値未満を示す。ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素及び総水銀は酸素12%換算値である。

※ 硫黄酸化物の基準値（法律、都条例）は日総量排出基準値を、窒素酸化物基準値（都条例）は総量排出基準値を濃度換算して求めた。

※ ふっ素および塩素の基準値（都条例）は排出基準値を濃度換算して求めた。

※ 参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）ダイオキシン類の測定日、1号炉は平成18年11月1日である。

※ 1 東北地方太平洋沖地震の影響により、平成23年3月に予定していた定期測定を平成23年4月に実施した。

(2) 減温塔入口排ガス

調査機関：(株)環境技術研究所

測定項目	単位	平成22年度
		平成23年4月4日※1
ばいじん	g/m ³ N	1.3
硫黄酸化物	ppm	20
窒素酸化物	ppm	94
塩化水素	ppm	230

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	平成17年度 全工場測定値 (参考)
平成19年3月28日	
1.5	0.62～14
27	不検出～53
110	24～180
170	58～710

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ 硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素は、酸素12%換算値である。

※ 窒素酸化物は、脱硝設備入口での測定結果である。

※ 1 東北地方太平洋沖地震の影響により、平成23年3月に予定していた定期測定を平成23年4月に実施した。

2 排水測定結果

調査機関

平成22年度 排水(52項目) (株)産業分析センター
 ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)
 平成19年度 排水(52項目) (株)サンコー環境調査センター
 ダイオキシン類 東京テクニカル・サービス(株)
 平成17年度 排水(52項目) 国土環境(株)
 ダイオキシン類 帝人エコ・サイエンス(株)

測定項目	単位	基準値	平成22年度
			5月10日
温度	℃	45	25.0
水素イオン濃度(pH)	—	5~9	7.0
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	600	27
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	—	95
浮遊物質(SS)	mg/L	600	15
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	30	不検出
フェノール類	mg/L	5	0.12
銅	mg/L	3	0.02
亜鉛	mg/L	2	0.09
鉄(溶解性)	mg/L	10	0.3
マンガン(溶解性)	mg/L	10	0.2
総クロム	mg/L	2	不検出
窒素	mg/L	120	26.0
アンモニア性窒素	mg/L	—	15.9
有機体窒素	mg/L	—	10.1
硝酸性窒素	mg/L	—	不検出
亜硝酸性窒素	mg/L	—	0.04
燐	mg/L	16	不検出
沃素消費量	mg/L	220	8
カドミウム	mg/L	0.1	不検出
シアン	mg/L	1	不検出
有機燐	mg/L	1	不検出
鉛	mg/L	0.1	不検出
六価クロム	mg/L	0.5	不検出
砒素	mg/L	0.1	不検出

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年 5月 9日	
27.4	10.9~41.1
7.1	6.7~8.4
10	不検出~100
23	不検出~46
6	不検出~63
不検出	不検出~2
不検出	不検出~0.08
不検出	不検出~0.1
不検出	不検出~0.48
0.3	不検出~3.6
不検出	不検出~2.0
不検出	不検出~0.51
15.4	2.05~23.4
8.84	不検出~10.0
5.88	不検出~17.9
0.67	不検出~10.3
0.01	不検出~8.63
0.11	不検出~0.38
不検出	不検出~83
不検出	不検出
不検出	不検出~0.07
不検出	不検出
不検出	不検出~0.03
不検出	不検出~0.15
不検出	不検出

測定項目	単位	基準値	平成22年度
			5月10日
総水銀	mg/L	0.005	不検出
アルキル水銀	mg/L	検出されないこと	不検出
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/L	0.003	不検出
トリクロロエチレン	mg/L	0.3	不検出
テトラクロロエチレン	mg/L	0.1	不検出
ジクロロメタン	mg/L	0.2	不検出
四塩化炭素	mg/L	0.02	不検出
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.04	不検出
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.2	不検出
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.4	不検出
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	3	不検出
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.06	不検出
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.02	不検出
ベンゼン	mg/L	0.1	不検出
シマジン	mg/L	0.03	不検出
チオベンカルブ	mg/L	0.2	不検出
チウラム	mg/L	0.06	不検出
セレン	mg/L	0.1	不検出
ふっ素	mg/L	15	0.66
ほう素	mg/L	230	0.54
ナトリウム	mg/L	-	4,300
カリウム	mg/L	-	370
カルシウム	mg/L	-	280
マグネシウム	mg/L	-	2.9
塩化物イオン	mg/L	-	9,200
硫酸イオン	mg/L	-	3100
シリカ	mg/L	-	2
全蒸発残留物	mg/L	-	14,000
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	10	0.00026

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

※ ダイオキシン類の測定日は、平成22年度は平成22年5月18日、参考欄（廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前）は、平成18年5月9日である。

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年 5月 9日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
不検出	不検出～0.001
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
不検出	不検出
0.69	不検出～6.4
0.46	不検出～5.1
2,900	490～13,000
350	7.3～2,800
70	17～2,200
1.7	0.05～76
4,700	530～10,000
2,000	74～14,000
2	不検出～69
11,000	1,500～63,000
0.00018	0.00066～4.2

3 焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥等分析結果

(1) 含有・溶出試験結果

調査機関：平成22年度 含有・溶出 (株)産業分析センター
 ダイオキシソ類 (株)テルム
 平成19年度 含有・溶出 (株)サンコー環境調査センター
 ダイオキシソ類 東京テクニカル・サービス(株)
 平成17年度 含有・溶出 富士産業(株)
 ダイオキシソ類 B&Eアライド・テクノロジーサーチ(株)

1 焼却灰(湿灰)

試料採取	法規制値	平成22年度
		5月18日
水分(%)	—	32.4
熱しゃく減量(%)	10 ^{※1}	4.3
かさ比重	—	0.70
ダイオキシソ類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.0011

3 飛灰処理汚泥

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年5月31日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
	38.8
4.2	0.5~6.0
1.3	1.00~1.79
0.0056	0.00026~0.038

試料採取	埋立処分に関する判定基準	平成22年度	
		12月9日	
試験項目	試験方法	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)
水分(%)	—	—	26.8
総水銀	0.005以下	不検出	7.9
アルキル水銀	検出されないこと	不検出	不検出
鉛	0.3以下	0.02	920
カドミウム	0.3以下	不検出	40
総クロム	—	—	370
六価クロム	1.5以下	0.15	—
有機燐	1以下	不検出	不検出
砒素	0.3以下	不検出	3.0
シアン	1以下	不検出	不検出
PCB	0.003以下	不検出	不検出
銅	—	不検出	400
亜鉛	—	0.9	7,700
ふっ素	—	2.6	1,200
ほう素	—	0.06	—
テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	—
トリクロロエチレン	0.3以下	不検出	—
セレン	0.3以下	0.007	0.9
かさ比重	—	—	1.1
水素イオン濃度(pH)	—	12.3	—
ダイオキシソ類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.15 ^{※3}	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年5月31日	参考 (平成17年度 全工場測定値)		
	溶出試験 mg/L	含有量 mg/kg(乾)	
—	17.2	—	11.5~59.4
不検出	7.5	不検出~0.0039	0.51~30
不検出	不検出	不検出	不検出
0.26	740	不検出~0.12	100~3,100
不検出	39	不検出~0.01	5.7~93
—	2,000	—	81~580
0.69	—	不検出~0.6	—
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	8.3	不検出	3.1~39
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	不検出	不検出	不検出
不検出	480	不検出~0.1	180~880
0.5	7,900	不検出~15	1,800~15,000
2.1	820	不検出~12	160~2,300
0.08	—	不検出~0.68	—
不検出	—	不検出	—
不検出	—	不検出	—
0.011	5.0	不検出~0.03	不検出~9
—	1.0	—	0.99~1.79
12.7	—	9.9~12.7	—
0.13		0.094~0.79	

2 汚水処理汚泥

試料採取	法規制値	平成22年度
		5月18日
水分(%)	—	58.7
熱しゃく減量(%)	10 ^{※1}	不検出
かさ比重	—	1.4
ダイオキシソ類	3(ng-TEQ/g) ^{※2}	0.00082

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前) 平成19年5月31日	参考 (平成17年度 全工場測定値)
	70.3
不検出	不検出
1.2	0.85~1.49
0.13	0.00029~1.6

※不検出とは、定量下限値未満を示す。

※特別管理一般廃棄物である飛灰(溶融している場合は溶融飛灰)を処理したもの(飛灰処理汚泥、溶融飛灰処理汚泥、スラグ)は、埋立処分に係る判定基準として「産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準」(総理府令第5号)が適用される。

※参考欄(廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前)ダイオキシソ類測定日は、平成18年5月9日である。

※1 一般廃棄物である焼却灰、汚水処理汚泥については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に定める維持管理の基準及び東京都の処分場における廃棄物の受入基準で、熱しゃく減量が10%以下と定められている。

※2 ダイオキシソ類の基準値はダイオキシソ類対策特別措置法による。(焼却灰・汚水処理汚泥・飛灰処理汚泥・溶融飛灰処理汚泥・スラグ 3ng-TEQ/g) なお、墨田清掃工場の飛灰処理汚泥はダイオキシソ類対策特別措置法に定める方法により処理しているので、この基準は適用されない。

※3 ダイオキシソ類測定日は、平成22年9月1日である。

(2) 含有試験・性状分析結果(非規制対象項目)

調査機関: 平成22年度 ㈱産業分析センター
 平成19年度 ㈱サンコー環境調査センター
 平成17年度 富士産業㈱

1 焼却灰(含有試験)

試料採取	平成22年度	
	5月18日	
試験方法 試験項目	含有量 mg/kg (乾)	
総水銀	0.006	
アルキル水銀	不検出	
鉛	240	
カドミウム	1.6	
総クロム	570	
有機燐	不検出	
砒素	不検出	
シアン	不検出	
PCB	不検出	
銅	890	
亜鉛	110	
ふっ素	100	
セレン	不検出	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年5月31日	
含有量 mg/kg (乾)	含有量 mg/kg (乾)
不検出	不検出~2.0
不検出	不検出
92	28~1,100
0.26	0.9~32
540	94~470
不検出	不検出
0.77	0.8~3.7
0.43	不検出~1.5
不検出	不検出
240	180~13,000
470	360~6,700
32	79~340
不検出	不検出~1.0

2 汚水処理汚泥(含有試験)

試料採取	平成22年度	
	5月18日	
試験方法 試験項目	含有量 mg/kg (乾)	
総水銀	2.8	
アルキル水銀	不検出	
鉛	150	
カドミウム	1.1	
総クロム	1,600	
有機燐	不検出	
砒素	不検出	
シアン	不検出	
PCB	不検出	
銅	15	
亜鉛	34	
ふっ素	310	
セレン	2.5	

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年5月31日	
含有量 mg/kg (乾)	含有量 mg/kg (乾)
3.0	不検出~570
不検出	不検出
500	10~5,700
11	4.9~730
3,900	76~2,700
不検出	不検出
4.0	不検出~47
0.97	不検出~2.4
不検出	不検出
610	68~13,000
2,800	200~33,000
290	86~1,600
3.1	不検出~5.3

3 焼却灰(性状試験)

試料採取	平成22年度	
	5月18日	
試験方法 試験項目	性状分析 %(乾)	
ほう素酸化物	B ₂ O ₃	不検出
珪素酸化物	SiO ₂	24
ナトリウム酸化物	Na ₂ O	0.61
カリウム酸化物	K ₂ O	0.88
カルシウム酸化物	CaO	20
マグネシウム酸化物	MgO	1.6
アルミニウム酸化物	Al ₂ O ₃	5.9
チタン酸化物	TiO ₂	1.0
鉄酸化物	Fe ₂ O ₃	2.6
燐酸化物	P ₂ O ₅	0.56
塩素	Cl	0.39
硫黄	S	0.4
炭素	C	3.8
硫酸イオン	SO ₄ ²⁻	0.7
炭酸イオン	CO ₃ ²⁻	7.7

参考 (廃プラスチック混合 可燃ごみ焼却実施前)	参考 (平成17年度 全工場測定値)
平成19年5月31日	
性状分析 %(乾)	性状分析 %(乾)
0.02	不検出~0.06
24.2	15.0~32.7
3.37	1.94~4.71
1.43	1.13~3.24
31.8	22.7~35.4
3.15	2.57~3.98
16.8	11.6~20.5
1.09	1.00~1.82
4.50	2.62~8.71
2.28	1.82~4.94
0.29	0.24~1.19
0.4	不検出~0.5
2.49	0.37~3.6
1.2	不検出~1.4
6.5	1.2~7.7

※不検出とは、定量下限値未満を示す。

4 周辺大気環境調査結果

(1) 周辺大気調査(ダイオキシン類を除く)

調査機関： 平成22年度 ㈱伊藤公害調査研究所
平成18年度 グリーンブルー㈱

平成22年度稼働時 平成22年11月22日～27日
平成18年度稼働時 平成18年12月18日～23日
(廃プラスチック混合可燃ごみ焼却実施前)
平成22年度停止時 平成23年1月24日～29日

調査項目	単位	区分	墨田 清掃工場	隅田 小学校	第一寺島 小学校	東吾嬬 小学校	業平 小学校	上平井 小学校	平井東 小学校	平均値	
浮遊粉じん	mg/m ³	平成22年度稼働時	0.033	0.033	0.038	0.036	0.038	0.038	0.036	0.036	
		平成18年度稼働時	0.049	0.051	0.048	0.050	0.050	0.054	0.057	0.051	
		平成22年度停止時	0.028	0.026	0.031	0.025	0.028	0.036	0.036	0.030	
浮遊粉じん中の鉛	μg/m ³	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	0.01	不検出	不検出	
		平成18年度稼働時	0.04	0.04	0.03	0.04	0.03	0.05	0.04	0.04	
		平成22年度停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
浮遊粉じん中のカドミウム	μg/m ³	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
		平成18年度稼働時	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.004	0.003	0.002	
		平成22年度停止時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
硫酸化合物	ppm	平成22年度稼働時	不検出	0.001	不検出	不検出	0.001	不検出	不検出	不検出	
		平成18年度稼働時	0.002	0.003	0.002	0.003	0.003	0.002	0.003	0.003	
		平成22年度停止時	不検出	0.001	不検出	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	
窒素化合物	ppm	平成22年度稼働時	0.053	0.050	0.056	0.075	0.047	0.037	0.044	0.052	
		平成18年度稼働時	0.091	0.088	0.089	0.078	0.087	0.094	0.078	0.086	
		平成22年度停止時	0.041	0.036	0.034	0.074	0.034	0.046	0.042	0.044	
	一酸化窒素	ppm	平成22年度稼働時	0.024	0.022	0.025	0.046	0.018	0.017	0.020	0.025
			平成18年度稼働時	0.055	0.051	0.053	0.045	0.051	0.053	0.045	0.050
			平成22年度停止時	0.015	0.011	0.009	0.043	0.009	0.025	0.013	0.018
二酸化窒素	ppm	平成22年度稼働時	0.029	0.028	0.031	0.029	0.029	0.021	0.024	0.027	
		平成18年度稼働時	0.036	0.037	0.036	0.033	0.036	0.041	0.033	0.036	
		平成22年度停止時	0.026	0.025	0.025	0.031	0.025	0.021	0.029	0.026	
塩化水素	ppm	平成22年度稼働時	0.002	0.003	0.005	0.002	0.004	0.003	0.003	0.003	
		平成18年度稼働時	0.002	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	
		平成22年度停止時	0.002	0.002	0.002	0.004	0.004	0.002	0.002	0.002	
アンモニア	ppm	平成22年度稼働時	0.007	0.006	0.007	0.006	0.006	0.003	0.005	0.005	
		平成18年度稼働時	0.008	0.006	0.007	0.006	0.008	0.007	0.006	0.007	
		平成22年度停止時	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.003	0.002	0.003	
アルデヒド	ppm	平成22年度稼働時	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
		平成18年度稼働時	0.007	0.007	0.007	0.008	0.007	0.007	0.006	0.007	
		平成22年度停止時	0.001	0.001	0.001	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	
全炭化水素	ppm	平成22年度稼働時	2.6	2.5	2.6	2.5	2.7	2.7	2.6	2.6	
		平成18年度稼働時	2.3	2.1	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	2.2	
		平成22年度停止時	2.5	2.4	2.4	2.6	2.5	2.7	2.6	2.5	
水銀	μg/m ³	平成22年度稼働時	0.0024	0.0015	0.0025	0.0022	0.0023	0.0021	0.0020	0.0021	
		平成18年度稼働時	0.0022	0.0022	0.0021	0.0021	0.0021	0.0020	0.0018	0.0021	
		平成22年度停止時	0.0024	0.0015	0.0025	0.0019	0.0020	0.0024	0.0024	0.0022	

※ 不検出とは、定量下限値未満を示す。

(2) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

1. 調査年月日：平成22年11月22日（月）～11月29日（月）（稼働時7日間連続サンプリング）
2. 調査場所：工場及び周辺4ヶ所の計5ヶ所
3. 調査方法：ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（環境省：平成20年3月）
4. 調査機関：サンプリング 株式会社 伊藤公害調査研究所
分 析 株式会社 テルム
5. 調査結果

調 査 場 所		所 在 地	ダイオキシン類の調査結果 (pg-TEQ/m ³)
1	墨田清掃工場	墨田区東墨田 1-10-23	0.069
2	墨田区立 隅田小学校	墨田区墨田 4-6-5	0.069
3	墨田区立 第一寺島小学校	墨田区東向島 1-16-2	0.073
4	墨田区立 東吾嬬小学校	墨田区立花 4-22-11	0.062
5	葛飾区立 上平井小学校	葛飾区西新小岩 4-22-1	0.052

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
雨後曇後雨	雨後曇後晴	晴時々曇	曇後雨後曇	曇時々雨 一時晴	晴	晴後曇後晴

調査日の気象条件（7日間の平均値）

気 温	湿 度	雨 量	主な風向	風 速
15.4℃	74%	33.0mm	北北西	2.6m/s

(注) 雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示す。

測定項目及び測定箇所

4周辺大気調査
 ・大気測定(10項目)
 ・気象条件
 ・ダイオキシン類
 (清掃工場を中心とする
 周辺約5km圏内の7~9
 地点の公共施設で測定)
 【調査日数5~7日】

1(2)減温塔入口排ガス
 ・ばいじん
 ・硫酸化物
 ・塩化水素
 【調査日数:1炉当たり1日】

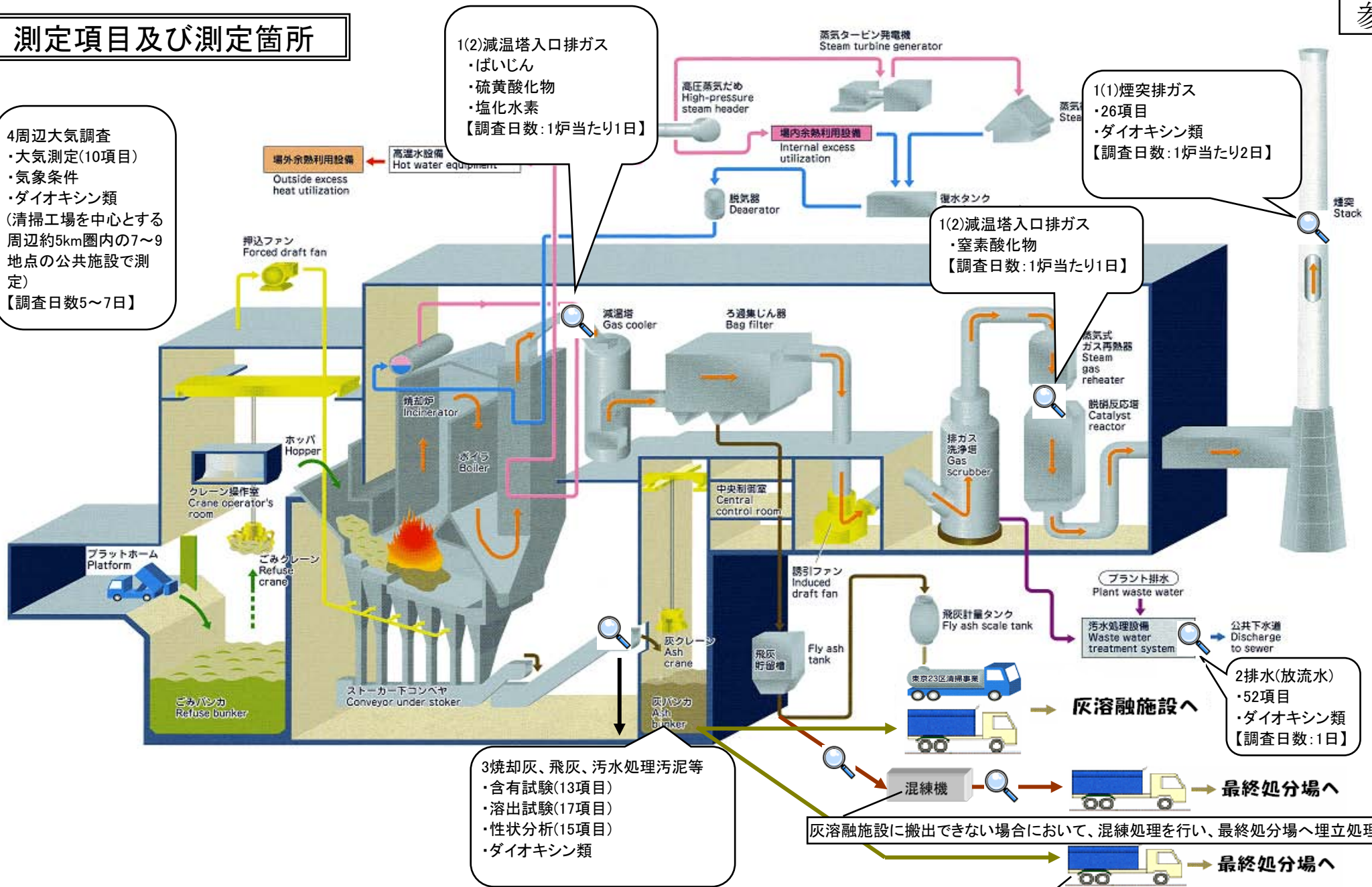
1(1)煙突排ガス
 ・26項目
 ・ダイオキシン類
 【調査日数:1炉当たり2日】

1(2)減温塔入口排ガス
 ・窒素氧化物
 【調査日数:1炉当たり1日】

3焼却灰、飛灰、汚水処理汚泥等
 ・含有試験(13項目)
 ・溶出試験(17項目)
 ・性状分析(15項目)
 ・ダイオキシン類

灰溶融施設に搬出できない場合において、混練処理を行い、最終処分場へ埋立処理を行う

灰溶融施設に搬出できない場合において、最終処分場へ埋立処理を行う



(参考) 定量下限値一覧

定量下限値とは、本報告で用いた分析法で正確に定量できる最低濃度のことをいいます。

1 排ガス

ばいじん	0.001 g/m ³ N
硫黄酸化物	1 ppm
窒素酸化物	2 ppm
塩化水素	2 ppm
一酸化炭素	1 ppm
ばいじん中の鉛	0.005 mg/m ³ N
ばいじん中のカドミウム	0.0005 mg/m ³ N
ばいじん中の亜鉛	0.001mg/m ³ N
ばいじん中のマンガン	0.002mg/m ³ N
ばいじん中の総水銀	0.0001mg/m ³ N
二酸化窒素	0.2 ppm
アンモニア	0.1 ppm
アルデヒド	0.05 ppm
シアン	0.05 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
塩化ビニルモノマー	0.0005 ppm
フタル酸エステル	0.002mg/m ³ N
PCB	0.0002mg/m ³ N
総水銀	0.005mg/m ³ N
有機水銀	0.002mg/m ³ N
ふっ素	0.5 ppm
ベンゾ(a)ピレン	0.001 μg/m ³ N
臭気濃度	30 倍
塩素	0.2 ppm
ばいじん中のクロム	0.01mg/m ³ N
ばいじん中の砒素	0.005mg/m ³ N

4 周辺大気環境

浮遊粉じん	0.001 mg/m ³
浮遊粉じん中の鉛	0.01 μg/m ³
浮遊粉じん中のカドミウム	0.001 μg/m ³
硫黄酸化物	0.001 ppm
一酸化窒素	0.001 ppm
二酸化窒素	0.001 ppm
塩化水素	0.001 ppm
アンモニア	0.001 ppm
アルデヒド	0.001 ppm
全炭化水素	0.1 ppm
水銀	0.0001 μg/m ³
シアン	0.004 ppm
ポリ塩素化ビフェニル	0.3 μg/m ³

2 排水

生物化学的酸素要求量(BOD)	1 mg/L
化学的酸素要求量(COD)	1 mg/L
浮遊物質(SS)	1 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	1 mg/L
フェノール類	0.05 mg/L
銅	0.01 mg/L
亜鉛	0.01 mg/L
鉄(溶解性)	0.1 mg/L
マンガン(溶解性)	0.1 mg/L
総クロム	0.04 mg/L
窒素	0.10 mg/L
アンモニア性窒素	0.10 mg/L
有機体窒素	0.10 mg/L
硝酸性窒素	0.04 mg/L
亜硝酸性窒素	0.01 mg/L
燐	0.05 mg/L
沃素消費量	1 mg/L
カドミウム	0.01 mg/L
シアン	0.02 mg/L
有機燐	0.1 mg/L
鉛	0.01 mg/L
六価クロム	0.04 mg/L
砒素	0.01 mg/L
総水銀	0.0005 mg/L
アルキル水銀	0.0005 mg/L
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0005 mg/L
トリクロロエチレン	0.03 mg/L
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L
ジクロロメタン	0.02 mg/L
四塩化炭素	0.002 mg/L
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L
1,1-ジクロロエチレン	0.02 mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	0.1 mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L
1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L
ベンゼン	0.01 mg/L
シマジン	0.003 mg/L
チオベンカルブ	0.02 mg/L
チウラム	0.006 mg/L
セレン	0.01 mg/L
ふっ素	0.05 mg/L
ほう素	0.01 mg/L
ナトリウム	0.5 mg/L
カリウム	0.5 mg/L
カルシウム	0.5 mg/L
マグネシウム	0.01 mg/L
塩化物イオン	1 mg/L
硫酸イオン	1 mg/L
シリカ	1 mg/L
全蒸発残留物	10 mg/L

3 焼却灰、汚水・飛灰処理汚泥等

熟しやく減量	0.1%	
水分	0.1%	
かさ比重	0.01	
溶出試験	総水銀	0.0005 mg/L
	アルキル水銀	0.0005 mg/L
	鉛	0.01 mg/L
	カドミウム	0.01 mg/L
	六価クロム	0.05 mg/L
	有機燐	0.05 mg/L
	砒素	0.01 mg/L
	シアン	0.05 mg/L
	PCB	0.0005 mg/L
	銅	0.1 mg/L
	亜鉛	0.1 mg/L
	ふっ素	0.5 mg/L
	ほう素	0.01 mg/L
	テトラクロロエチレン	0.001 mg/L
トリクロロエチレン	0.001 mg/L	
セレン	0.001 mg/L	
含有量	総水銀	0.005mg/kg
	アルキル水銀	0.005mg/kg
	鉛	3.0 mg/kg
	カドミウム	0.3 mg/kg
	総クロム	20 mg/kg
	有機燐	0.5 mg/kg
	砒素	0.5 mg/kg
	シアン	0.5 mg/kg
	PCB	0.005 mg/kg
	銅	3.0 mg/kg
亜鉛	0.5 mg/kg	
ふっ素	5.0 mg/kg	
セレン	0.5 mg/kg	
性状分析	ほう素酸化物	0.01%
	珪素酸化物	0.1%
	ナトリウム酸化物	0.01%
	カリウム酸化物	0.01%
	カルシウム酸化物	0.01%
	マグネシウム酸化物	0.01%
	アルミニウム酸化物	0.5%
	チタン酸化物	0.01%
	鉄酸化物	0.01%
	燐酸化物	0.01%
	塩素	0.01%
	硫黄	0.1%
炭素	0.01%	
硫酸イオン	0.1%	
炭酸イオン	0.5%	